

## (一社) 日本埋立浚渫協会

### 令和5年度港湾技術報告会 開催のご案内

(一社) 日本埋立浚渫協会の令和5年度港湾技術報告会を下記の要領で開催いたします。会場での対面と Microsoft Teams による WEB 併用開催といたしますが、会場の関係から、会場での参加を希望される方が多い場合は、WEB 参加への変更について連絡させていただきます。

参加をご希望される方は、別添 Excel ファイルの参加申込書をダウンロードしていただき、9月15日(金)までに下記の担当者までメールにてご連絡いただきますようお願いいたします。会場でご参加の皆様には、当日の報告資料の冊子を会場受付にて配布いたします。WEB 参加の皆様には、配信用 URL 及び配布資料について送付いたします。参加のお申し込みは、出来る限り会社・団体ごとにまとめるようお願いいたします。

WEB 参加につきましては、開催者で皆様のカメラをオフ、マイクをミュートの設定とします。ご質問等は会場参加の方に限らせていただきます。

本報告会は土木学会の継続学習(CPD)認定プログラム及び全国土木施工管理技士会連合会の継続学習(CPDS)認定プログラムを取得する予定です。受講証明書を希望される方は、その旨申込書にご記入ください。WEB 参加の方の土木学会「CPD 受講証明書」は、報告会視聴後、受講して得られた所見(学びや気づき)を100文字以上で提出していただいた方にのみ発行いたします。Wordにて、会社・団体名、氏名、所属・役職を記載の上、電子メールにて下記担当者までご提出願います。大変申し訳ありませんが、全国土木施工管理技士会連合会「CPDS 受講証明書」の発行は会場参加の方のみとさせていただきます。WEB 参加の方には発行いたしません。

なお、他団体が運営する CPD 制度に関する内容については回答いたし兼ねます。

#### 記

1. 日時：令和5年9月29日(金) 13:30～16:50
2. プログラム：別紙のとおり
3. 担当者：岸 (h-kishi@kvp.biglobe.ne.jp)  
西郷 (saigou@kbe.biglobe.ne.jp)

以上

# 令和5年度港湾技術報告会 プログラム

令和5年9月29日（金）

イイノホール&カンファレンスセンター（Room A）

（WEB配信併用）

13:30 開会 （一社）日本埋立浚渫協会 専務理事

13:35～14:35 第1部 特別講演

深海底油田開発技術と海洋ロボット研究の概略

東海大学 海洋学部 航海工学科 海洋機械工学専攻 渡邊 啓介教授

14:35～14:50 【休憩】

14:50～16:50 第2部 協会活動報告

1) 水中バックホウのICT施工について（14:50～15:10）

あおみ建設（株）技術事業本部技術開発部 副部長 吉原 到

2) オール工場製作によるユニット式プレキャスト栈橋の開発

－ PC-Unit 栈橋工法® －（15:10～15:30）

五洋建設（株）技術研究所 土木技術開発部 専門部長 池野 勝哉

3) 革新的社会資本整備研究開発推進事業

「浮遊ケーソンの動揺低減技術の研究開発」実海域実験報告（15:30～15:50）

東亜建設工業（株）技術研究開発センター 水圏技術グループ

主任研究員 倉原 義之介

4) ケーソン式岸壁築造工事の省人化技術（15:50～16:10）

東洋建設（株）北陸支店 工事部 佐々木 元志

5) 打撃振動試験（非破壊検査）による栈橋の使用判断の一事例（16:10～16:30）

みらい建設工業（株）技術本部 技術部 技術課長 山本 隆信

6) 自律水温制御パイプクーリングシステム（16:30～16:50）

若築建設（株）建設事業部門 技術部 部長 壹岐 直之

16:50 閉会